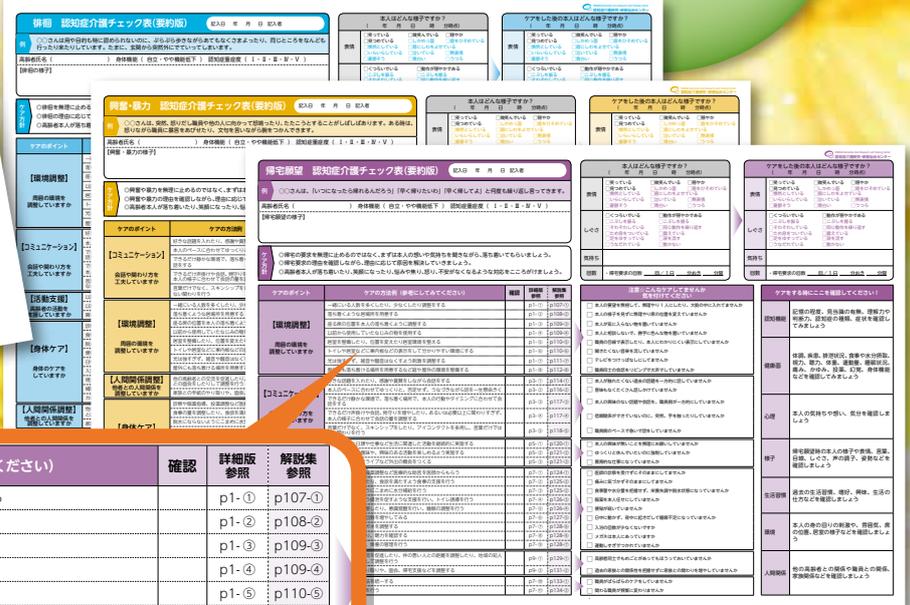


初めて認知症介護をする人へ

続 初めての 認知症介護

解説集

認知症介護
チェック表付



ケアのポイント	ケアの方法例 (参考にしてみてください)	確認	詳細版参照	解説集参照
【環境調整】 周囲の環境を調整していますか	一緒にいる人数を多くしたり、少なくしたり調整をする		p1-①	p107-①
	落ち着くような居場所を用意する		p1-②	p108-②
	座る席の位置を本人の落ち着くように調整する		p1-③	p109-③
	以前から使用していたなじみの物を使用する		p1-④	p109-④
	居室を整備したり、位置を変えたり居室環境を整える		p1-⑤	p110-⑤
	トイレや居室などに案内板などの表示をして分かりやすい環境にする		p1-⑥	p110-⑥
	光は強すぎず、雑音や騒音はなるべく調整する		p1-⑦	p111-⑦
	屋外にも落ち着ける場所を用意するなど庭や屋外の環境を整備する		p1-⑧	p112-⑧
【コミュニケーション】 会話や関わり方を工夫していますか	好きな話題を入れたり、感謝や賞賛をしながら会話をする		p3-①	p114-①
	本人のペースに合わせてゆっくりと、否定せず、うなづきながら話を一生懸命聞く		p3-②	p116-②
	できるだけ静かな環境で、落ち着く場所で、本人の行動やタイミングに合わせて会話をする		p3-③	p117-③
	できるだけ声掛けや会話、見守りを増やしたり、あるいは必要以上に関わらず、本人の様子に合わせて会話の量を調整する		p3-④	p117-④

初めて認知症介護をする人へ

続・初めての 認知症介護

徘徊・興奮暴力・帰宅願望編

解説集

認知症介護
チェック表付



社会福祉法人 東北福祉会
認知症介護研究・研修仙台センター

目次

はじめに	06
本書の使用方法	08

I 部 概説

1 認知症とは	18
① 中核症状と周辺症状	
② 認知症の種類	
2 認知症介護の方向性	23
① 認知症介護の変遷	
② パーソンセンタードケア	
③ 認知症介護理念の重要性	
3 BPSD（認知症に伴う行動・心理症状）とは	30
① BPSD とは	
② BPSD の特徴	
③ 徘徊、興奮・暴力、帰宅願望の特徴	
④ BPSD への対応の考え方	
4 高齢者の疾病と BPSD	35
① 健康とは	
② 日本の健康づくり施策について	
③ 高齢化に伴う変化（老化）	
④ 高齢者に多い疾病と対応	
⑤ 疾病と BPSD（認知症に伴う行動・心理症状）	

II 部 解説

1 徘徊場面における認知症ケアの考え方	42
● 徘徊における介護の目標とは	42
● 絶対にしてはいけない介護	43
① 環境の調整	44
① グループや人数の調整をする	
② 落ち着く場所づくり	
③ 席の位置を調整する	
④ なじみの物の調整をする	
⑤ 居室の環境を整える	
⑥ 分かりやすい居住環境をつくる	
⑦ 光や音などの刺激を調整する	
⑧ 屋外の環境を整える	

②	コミュニケーションの工夫	51
①	会話の内容を工夫する	
②	会話の方法を工夫する	
③	会話する状況を考える	
④	コミュニケーションの量を調整する	
⑤	非言語的な方法を多用する	
③	活動の支援	56
①	生活の中での活動を支援する	
②	趣味活動を支援する	
③	外出活動を支援する	
④	リハビリや運動、療法を実施する	
④	身体面へのケア	60
①	医療的な支援を行う	
②	食事や水分の摂取を支援する	
③	排泄を支援する	
④	睡眠の調整を支援する	
⑤	入浴の支援をする	
⑥	視覚や聴覚などを支援する	
⑦	体重の管理をする	
⑤	他者との関係支援	66
①	他者との関係を調整する	
②	家族との関係を支援する	
⑥	ケア体制の調整	70
①	チームでのケア方法を統一する	
②	関わるスタッフを調整する	
2	興奮・暴力場面における認知症ケアの考え方	74
●	興奮・暴力における介護の目標とは	74
●	絶対にしてはいけない介護	75
①	環境の調整	76
①	グループや人数の調整をする	
②	落ち着く場所づくり	
③	席の位置を調整する	
④	なじみの物の調整をする	
⑤	居室の環境を整える	
⑥	分かりやすい居住環境をつくる	
⑦	光や音などの刺激を調整する	
⑧	屋外の環境を整える	

②コミュニケーションの工夫	83
① 会話の内容を工夫する	
② 会話の方法を工夫する	
③ 会話をする状況を考える	
④ コミュニケーションの量を調整する	
⑤ 非言語的な方法を多用する	
③活動の支援	88
① 生活の中での活動を支援する	
② 趣味活動を支援する	
③ 外出活動を支援する	
④ リハビリや運動、療法を実施する	
④身体面へのケア	92
① 医療的な支援を行う	
② 食事や水分の摂取を支援する	
③ 排泄を支援する	
④ 睡眠の調整を支援する	
⑤ 入浴の支援をする	
⑥ 視覚や聴覚などを支援する	
⑦ 体重の管理をする	
⑤他者との関係支援	98
① 他者との関係を調整する	
② 家族との関係を支援する	
⑥ケア体制の調整	101
① チームでのケア方法を統一する	
② 関わるスタッフを調整する	
3 帰宅願望場面における認知症ケアの考え方	105
● 帰宅願望における介護の目標とは	105
● 絶対にしてはいけない介護	106
①環境の調整	107
① グループや人数の調整をする	
② 落ち着いて、安心できる場所づくり	
③ 席の位置を調整する	
④ なじみの物の調整をする	
⑤ 居室の環境を整える	
⑥ 分かりやすい居住環境をつくる	
⑦ 光や音などの刺激を調整する	
⑧ 屋外の環境を整える	

②コミュニケーションの工夫	114
① 会話の内容を工夫する	
② 会話の方法を工夫する	
③ 会話をする状況を考える	
④ コミュニケーションの量を調整する	
⑤ 非言語的な方法を多用する	
③活動の支援	120
① 生活の中での活動を支援する	
② 趣味活動を支援する	
③ 外出活動を支援する	
④ リハビリや運動、療法を実施する	
④身体面へのケア	124
① 医療的な支援を行う	
② 食事や水分の摂取を支援する	
③ 排泄を支援する	
④ 睡眠の調整を支援する	
⑤ 入浴の支援をする	
⑥ 視覚や聴覚などを支援する	
⑦ 体重の管理をする	
⑤他者との関係支援	129
① 他者との関係を調整する	
② 家族との関係を支援する	
⑥ケア体制の調整	133
① チームでのケア方法を統一する	
② 関わるスタッフを調整する	
委員構成及び執筆担当	137

付録 介護チェック表 (コピー用原本)